

JABEEへの対応

(日本技術者教育認定機構:
Japan Accreditation Board for Engineering Education)

平成31年4月3日（水）

JABEEオリエンテーション用

豊橋技術科学大学
建築・都市システム学課程
(1年生, 3年生合同)

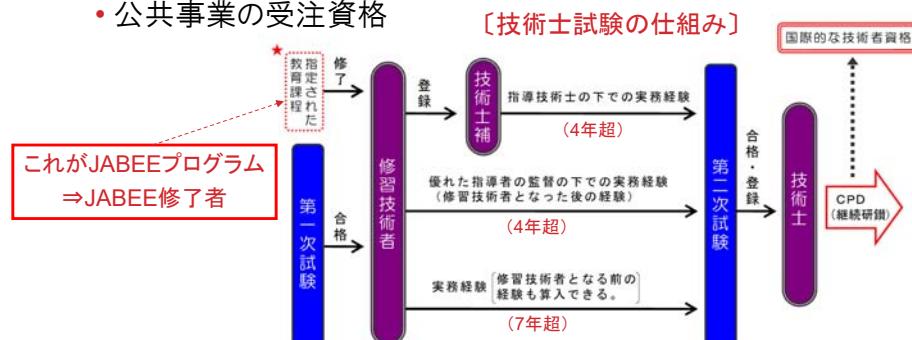
1

技術士とは

国(文部科学省)による技術者の資格認定制度
現在は20(十総合技術監理)の技術部門により構成
建設部門では特に価値が高い国家資格
(有資格者の45%が建設部門)

会社でも優遇される！

- ・技術力の格付け
- ・公共事業の受注資格



JABEE修了生のメリット

技術者として必要な基礎的能力の修得

- ・即戦力を期待する社会に自信を持って巣立つことができる
- ・質の高い技術者基礎教育を受けたことの客観的な証明
- ・就職などで有利な評価を受ける

技術士の一次試験の免除

- ・修習技術者の資格

他の国内資格との連携の可能性

- ・技術士と同様なことが将来ありえる

国際資格との連携の可能性

- ・連携が進められている

2

(参考) JABEE認定基準 (2012年度基準)

- 基準1: 学習・教育到達目標の設定と公開
 - 基準2: 教育手段
 - 基準3: 学習・教育到達目標の達成
 - 基準4: 教育改善
-
- 分野別要件
 - ・建築コース
(建築学・建築工学及び関連のエンジニアリング分野; 建築学会)
 - ・社会基盤コース
(土木及び関連の工学分野; 土木学会)

4

豊橋技術科学大学および 建築・都市システム学課程のJABEE対応

(本系)

- H15年度からJABEEプログラムを実施
 - H17年度に申請・受審, 認定(H17~21年度)
 - H22年度に継続申請・受審, 認定(H22~27年度)
 - H28年度に継続申請・受審, 認定(H28~33年度)

JABEEプログラム修了要件を満たすことが卒業要件の一部。

- 卒業生はすべてJABEE修了生
→卒業後、技術士補としてすぐに登録できる

5

プログラムの要点(1) (本学のJABEEプログラム共通)

修了生の進路と育成する技術者像、学習・教育到達目標の特徴

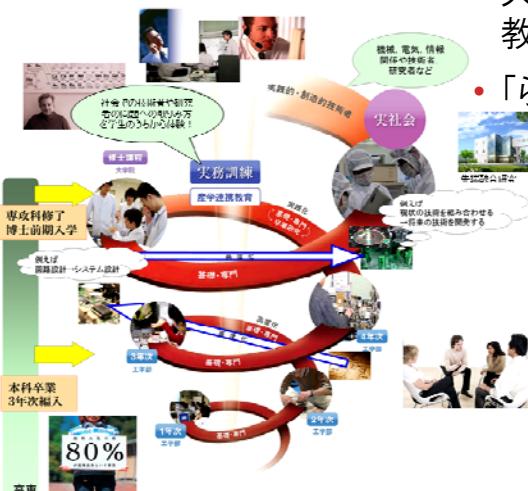
- ・豊かな人間性と倫理観を身に付けた実践的創造的な技術者の育成
 - ・建設技術が社会や自然に及ぼす影響および建設技術者の社会的責任を理解できる能力
 - ・課題設定能力、課題解決能力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力、国際化に対応できる能力にも重点

⇒「エンジニアリング・デザイン能力」

(アイデアの創造、知識の応用、コミュニケーション力・チームワーク力、制約条件・評価尺度(コスト概念等)、自然や社会への影響)

7

本学の特徴



- 高専の卒業生を第三年次へ編入させる
(全卒業生の約8割)
 - 大学院修士課程まで一貫教育(進学率約80%)
 - 「らせん型教育の実践」
 - 3, 4年次では、高専や本学1, 2年次での学習内容を再学習。
 - より高度な内容を学習し、レベルアップ。
 - 大学院では、更により高度・実践的な内容を修得。

6

プログラムの要点(2)

課程・プログラムの特色

- ・土木工学と建築学の融合を目指す
 - ・課程の中に社会基盤コースと建築学コースの2コースを設置
 - ・土木系と建築系の2分野の教員で構成
 - ・全教員が両方のプログラムを担当
 - ・第1年次入学者と第3年次編入学生のすり合わせ
 - ・1, 2年次においては専門分野(建築・土木)の基礎を教育
 - ・3, 4年次においても、人文・社会科学・語学や数学が履修
 - ・3年次編入生への配慮
 - ・編入前の修得内容によらず、JABEE基準を満たすカリキュラム編成
→ 建築・社会基盤、どちらを選択してもOK

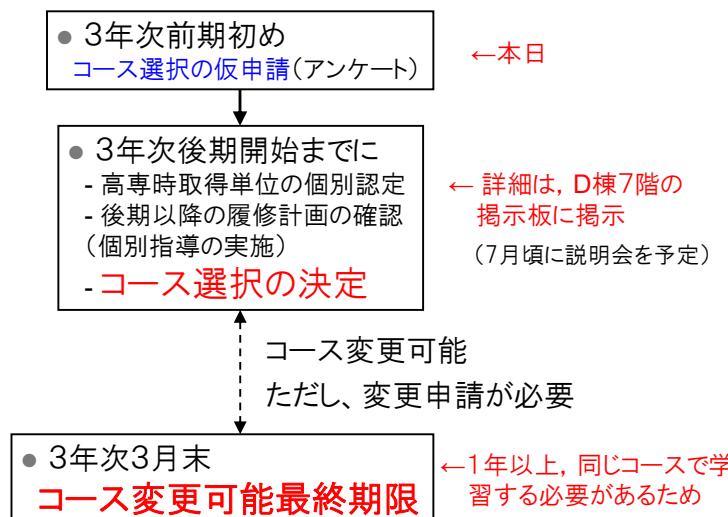
8

建築・都市システム学課程の対応方針 (注意点)

- 「建築コース」(建築学会)と「社会基盤コース」(土木学会)の2コースで申請
 - 分野(建築, 土木)によりJABEE修了要件が異なる
 - 分野により他の国家資格や国際資格との関係が異なる
- 学生は1コースを選択しなければならない
- カリキュラム(時間割)は基本的に共通
 - 各人の学習履歴に応じて、選択するコースの要件を達成するよう各自で履修計画を立てる

9

コース選択の決定フロー



11

履修計画と個別指導

- 課程としての卒業要件・履修基準(必要単位数)
- コース別JABEE修了要件
 - 詳細は後で説明
- すでに履修した科目の評価
 - 高専等で履修した科目を認定する
- 履修指導, 取得単位・学習時間の確認
 - 学生個々に対して教員がサポート

JABEE関連情報:下記URLにも掲載していますので、確認してください。
URL: http://www.ace.tut.ac.jp/JABEE/JABEE_J.html

10

コース選択に関する内規

- 建築コースと社会基盤コースには定員を設けない
- コースの選択によって研究室配属に制限を加えない
(教員は両方のコースに属している)
(3年次2月頃 研究室配属)
- コース変更
 - 3年生の期間は変更可能
 - コース決定後の教育期間は1年以上

12